

FUREAINO MACHIZUKURI

滴翠会報

2023
月刊

8月号

第392号
平成3年1月創刊

社会福祉法人 滴翠会



救護施設慈翠館の花火 8月17日

夏祭り

夏の暑さが本番を迎え、コロナが「五類感染症」になったこともあり、各地でお祭りや花火大会が四年ぶりに開催されているとニュースや新聞などで見かけます。

社会福祉法人滴翠会では、例年ですと、地域の皆様を招待したり、姉妹施設の皆様と集まって夏祭りを行います。今年も各施設それぞれで夏祭りを実施しました。職員ははつぴを着用し、盆踊りや射的、ボール当てなどのゲームや花火を行いました。

花火は、手持ち花火・噴出花火・打ち上げ花火がありました。利用者様からは「綺麗だね」「夏は、花火だね」などの声が聞かれました。

楽しい時間は、あっという間に過ぎてしまいました。早く新型コロナウイルスが終息し、姉妹施設との交流がたくさん出来ることを願っております。



夏まつり 盆踊り大会

●養護老人ホーム
てきすいえん
滴翠苑だより

かすみがうら市横堀四五―一五
TEL 〇二九九―五九―三六三一

夏まつり

七月二十七日、滴翠苑夏まつりを集
会室で開催しました。

まずは盆踊り大会を行いました。太鼓を中心
に盆踊りが上手な利用者が先導して、それ
に他の利用者が続き円になって踊りました。太鼓は利用者が交代で叩いて音頭をとり、楽しく踊ることができました。

次にゲーム大会です。紙に描かれた金魚を釣ってその裏に書かれた景品がもらえる金魚釣り、射的、的当てゲームを行いました。毎年射的は皆さん熱中して行います。今年も夢中で参加されてい
ました。それぞれお菓子をもらって嬉しそうでした。

集会室での開催でしたが、全体を通して楽しい夏まつりとなりました。来年は、苑庭で盛大に夏まつりを行える様願っています。

お誕生会

七月二十日に、六月と七月の方のお誕生会が行われました。六月生まれの方四名、七月生まれの方三名をお祝いしました。皆様お誕生日おめでとうございます。

誕生者が紹介されプレゼントが贈られました。誕生者の方からは「お祝いしてくれてありがとうございます」「元気に一年頑張ります」と話されていました。

余興は、ボウリングを行いました。皆さん楽しんでゲームに参加されました。

最後に誕生者の方で記念撮影をしてお誕生会は終了となりました。皆さんの今年一年が楽しく笑顔で健康に過ごせますように願っております。楽しいお誕生会を過ごす事が出来て良かったです。



七夕まつり

七夕まつり

七月七日、七夕の日に滴翠苑集會室で七夕まつりを開催しました。ステーションには皆さんが書いた短冊が飾られ、

- ・元気に長生きしたい
- ・家族に会いたい
- ・美味しいものを食べたい

など様々な願い事がありました。今年
は新型コロナウイルスが感染症法上で第五類
になったため、お出掛けしたいという願
い事がありました。

余興として輪投げを行いました。皆
さん楽しくゲームを行いました。

その後、調理特製のメロンゼリーを
召し上がりました。美味しいと好評で
した。

昼食には、七夕そうめんを食べて涼
を味わいました。

楽しい七夕まつりとなりました。皆
さんの願い事が叶いますように。

畑作業

八月になり本格的に夏の暑さとなり
ました。滴翠苑では毎年利用者有志に
よってスイカやミニトマトなど数種類
の野菜や果物を育てています。作物も
大きく成長し、収穫の時期がやってき
ました。

先日もミニトマトが赤く実りました。
ナスやスイカもまもなく収穫の時期を
迎え、とても楽しみです。

畑作業は力を使う作業が多く大変な
ことかと思えます。また熱中症などにも
注意が必要です。そのような中でも
いきいきと作業されている様子が見受
けられます。体調管理しながら引き続
き取り組んでいただけたらと思います。
収穫が楽しみです。

＊8月の行事

半ノ木霊園お墓参り 8月14日
施餓鬼法要 8月17日



カラオケを楽しむ利用者様

●救護施設
慈翠館だより

石岡市半ノ木一四六一
TEL 〇二九九―二四―二八七一

誕生会

七月十二日に六月・七月生まれの利用者様の誕生会を開催しました。

六月生まれは一名、七月生まれは四名の計五名の皆様へ、職員からお祝いメッセージが読まれ、うな井・すまし汁・きゅうりの和え物・すいかと豪華な食事を戴き、皆さん美味しかったという声が聞かれました。

今月から、コロナ感染症対策が緩和したので、午後から第二部としてカラオケが行われました。皆さん心がこもった歌で、お祝いする利用者様も、お祝いされる誕生者様もとても良い笑顔になりました。

カラオケは最後に「ラブユー東京」を歌クラブの男性一班の皆様が歌い、とても楽しい時間を過ごす事ができました。

また次回の誕生会が楽しみです。

レクリエーション基礎研修

荷見 律子

六月二十二日にレクリエーション基礎研修会に参加してきました。福祉のレクとは、利用者様が幸せを感じながら生きられる様お手伝いする一つのツールとの事で「温かおしゃべり術」を使った心のリハレクについてポイント等を学んできました。利用者様がイキイキと心が回復する経験をしてもらう事を第一に考え、アクティビティや進行やおしゃべりを行なってゆくとの事でしたが、今回久しぶりにリモートではない現地での研修だったので、一つ一つ講義の内容を体感しながら演習を行なう事ができました。又、人と人のふれあいやレクリエーションの重要性をあらためて感じる事ができました。今後の業務に活かしてゆきたいと思えます。



軽作業風景

就労体験と継続

慈翠館では今年度から、軽作業を週に一回程度を目標に始めました。

利用者様の負担にならない様に、有志の方達で取り組んでいます。

軽作業を行う上での決まり事として
 ①慌てない・急がない・きちんとした製品を完成させましょう。②大きな声での会話・乱暴な言葉遣いは、やめましょう。③ミスをしたも責めない・怒鳴らない・怒らない・みんなでカバーしましょう。④リーダーは必要ありません。皆がリーダーです。仲良く楽しく作業しましょう。⑤皆で助け合い、笑顔のある作業場にしましょう。

これらを決まり事とし、軽作業を継続できるよう、又仕事を下さった外部の業者様に感謝しながら少しずつ前に進んでいけるように、職員全員で支援させて頂きたいと思えます。

買い物外出

新型コロナウイルスが第五類になった為、今月より利用者様のおやつのお買物が再開されました。

職員も久しぶりの利用者様との外出となる為、慣れるまでは人数を決めての外出となりました。約三年振りの外出の為、皆さん出発前からニコニコして、お店では「こんなお菓子があつたよ」「食べてみたいお菓子があつたよ」「やっぱりお店で見て買えるといいね」等のお話があり、バスの中では、周囲の景色を眺める様子が見られました。帰館後の話では「久しぶりに行って良かった」「今度行く時は館も買いたいな」「ジュースやパンも買えるといいな」等、利用者様同士で話しており、定期的な外出になることを楽しみにしている様子が見えました。

＊8月の行事

夏まつり
 施餓鬼法要

8月4日
 8月17日



夏はやっぱりかき氷ですね！

特別養護老人ホーム 明翠苑だより

石岡市半ノ木一―四八―一―
TEL 〇二九九―二三―九六二〇

かき氷まつり

七月十九日、かき氷まつりを明翠苑・華翠会館合同で行いました。

当日は、蒸し蒸しとした暑い日で、かき氷日和でした。

明翠苑のかき氷は、氷屋さんのブロッケンアイスをかいて作るので、フワフワです。かき氷のシロップはメロン味とイチゴ味の二種類が用意され、トッピングに練乳や小豆を好みでかけて召し上がって頂きました。

一番人気は、イチゴ味にたっぷりの練乳とあずきをのせたかき氷でした。利用者様からは、「やっぱり暑い夏は、かき氷でしょう」「涼しい気分になるね」「冷たくて美味しい」などと大好評でした。

まだまだ暑い夏が続きますが、少しでも利用者様が楽しく生活できるように支援してまいります。

七夕

七月七日は七夕なので、利用者の皆さんの願い事を短冊にそれぞれ書いて、各グループの食堂に飾りました。短冊には「元気で過ごせますように」「健康に過ごせますように」「美味しい物をたくさん食べたい」「家族に会いたい」などと書かれていました。皆さんの願い事がたくさん叶うといいですね…。

花火

八月十七日、明翠苑・慈翠館合同の花火を実施いたしました。

連日暑い日が続いておりましたが、当日は暑さも和らぎ過ごしやすい気温でした。

利用者様からは「綺麗だね」「花火はいいね」などの声が聞かれました。あつという間に時間は過ぎてしまいました。でも皆さん喜ばれていました。

ふあみり一通信

7月の出来事

7月1日「座談会」が開かれました。今月の予定を説明したり、利用者様からの要望などを伺ったりしました。

7月7日「七夕」で、皆さんの願い事を書いた短冊を笹に結び、各グループの食堂に飾りました。たくさん願い事が叶うといいですね。

7月19日「かき氷まつり」を行いました。味は、メロン・いちごの中から好みの物を選び召し上がって頂きました。

7月24日 毎月24日は明翠苑の「お地蔵様の縁日」でおやつに甘酒を召し上がり、皆さんで縁日を祝いました。

7月26日 避難訓練を実施し、皆さん職員の指示に従い、速やかに避難場所に避難できました。今後も速やかに避難誘導できるよう訓練してまいります。

7月29日 皆さんが日頃使用している、コップ・吸いのみ・ストローなどを消毒しました。「綺麗になった」と喜ばれていました。

明翠苑ニュース

(7月分)

面会	0件	延0名来苑
外出	0件	外泊0件
ショートステイ	3名	延40日利用

明翠苑の「日常あ・れ・こ・れ」

滴翠会会報

今回は「滴翠会会報」についてご紹介したいと思います。

滴翠会の広報誌は、養護老人ホーム滴翠苑創設時の昭和51年に発行された「浮雲」から始まり、平成3年1月からは「明翠苑新聞」が発行され、平成11年9月から「滴翠会会報」として各施設の広報誌を一本化して現在の会報に至っております。

「浮雲」は、施設長の挨拶や利用者様の思い出など、短歌・俳句などを書いていました。当時は、パソコンや印刷機などもなくB5版のザラ紙へ、ガリ版で切った原稿を両面印刷して季刊で発行していました。

「明翠苑新聞」は、明翠苑の利用者様の様子や今月の出来事、行事や今月の運勢なども書いていました。

現在は、編集委員を中心に各施設ごとに毎月の出来事や予定などを書いていきます。

「明翠苑新聞」の発行から今日まで、滴翠会会報は、32年間一回休むことなく毎月発行されてきました。福祉施設の広報誌としては、他に類を見ないかもしれません。

滴翠会会報を通じて施設の様子などがご家族をはじめ外部の方にご理解していただければ幸いですし、また「記録」として滴翠会の歴史を振り返ることが出来るので、これからも頑張ってお書いていきたいと思っております。



七夕飾りの前で記念写真

●デイサービスセンター
華翠会館だより

石岡市半ノ木一四八〇
 TEL〇二九九―三三一八二〇〇

利用者数 7名(男4名 女3名)
 レクリエーション 袋飛ばしゲーム

今日はごみ袋を使った「袋飛ばしゲーム」を行いました。椅子に座り、膝の上に少しゆめ膨らませたゴミ袋と、ゴミ袋の上にお手玉を乗せ、両側から手で押すとお手玉が飛ぶ仕掛けになっています。椅子から少し離れた所に点数の書いてある箱をいくつか置き、お手玉が入った箱に書いてある点数を競いました。

デイサービス日誌

7月1日(土)

利用者数 6名(男2名 女4名)
 七夕飾りの前で記念撮影

今日は七夕です。七夕に向けて、飾りを作ったり願い事を考えてもらい、笹に綺麗に飾り付けをして記念写真を撮りました。願い事には、「長生きしたい・元気でデイサービスに通いたい・家族といつまでも一緒に暮らしたい」などが書かれています。

デイサービス日誌

7月7日(金)

翠すい **進**しん **会**かい

社会福祉法人滴翠会 退職職員後援会

滴翠会を退職された皆様の親睦と互助を進めます。

明翠苑居宅介護 支援センターだより

石岡市半ノ木一―四八―一―
TEL 〇二九九―二三―九六三四

感謝

～生きる力を支えて～

八月も終盤を迎え皆様いかがお過ごしですか。今年も炎天下の中、命の炎(ひ)を燃やして正々堂々と戦う高校球児達の姿が光りました。

今回は、そんな清々しさを携えて利用者様の心と体に寄り添い続ける人々へ感謝の思いを綴ります。

その方達との出会いは、寒さ厳しい時分、去年二月。体調を崩し病院に入院されている方についてご相談した時のこと。(長期の闘病により全身の体力の低下が顕著にあり、在宅復帰は困難。施設入所の方向性で意向確認できましたが、希望する施設が満室の為、待機して空室を待

つ状況でした。) これらを鑑み中間地点として短期入所(希望する施設に空きが出来るまで別の施設で介護や支援を受ける方法)のご相談した際のこと。電話でのやり取りだったのですが「大丈夫ですよ。もし差し支えなければ病院側とも連携しますのよ。」と親切に対応して下さいました。そしてご多忙の中、病院まで足を運び担当の方と看護師の方お二人で実態調査をして下さいました。この時、初めてお会いするかたちとなったのがお二人が発する優しい雰囲気(この方達なら大丈夫。きっと心と体に寄り添って下さる。)そんな確信めいた思いと安心感から、不覚にも目頭が熱くなったのを昨日のことに思い出します。

そして予想通り迅速な対応。数日後にはサービス開始。半月ほど経過した頃でしょうか。再びご利用者様とお会いすることになったのですが、艶々とした顔色、にこやかな笑顔、整えられた髪の毛や服装など完全に健康な状態を取り戻した様子でした。そしてなんと(病院入院中に負ってしまった褥瘡床ずれ)の処置まで行って下さいました。

～常にご利用者様の傍らで、時には暖かく手を包み、時には優しく背中を押す。きっとそんな尊く愛いとおしい関わりがご利用者様の心、生きる力に響いたのでしよう。分け隔てなく、笑顔で接し一人ひとりと真摯に向き合い寄り添い続ける施設の皆様のあたたかな思いに触れ、感謝の気持ちで一杯になりました。

出会った二月は、その爽やかで清々しい果汁が魅力的な檸檬(れもん)の最盛期。花言葉は*心からの思慕*すなわち相手の立場に立って物事を考ええる力だと言います。檸檬の花のように穢れけがれなき純白の心を持つ皆さんに感謝。

本当にありがとうございます。

介護支援専門員 岡野 貴

私のMENU メニュー

☆ゆで鶏の梅肉かけ

鶏肉は、良質なたんぱく質源で、吸収もよく、皮ごと料理すればコラーゲン摂取にも効果的です。

●材 料 (4人分)

- 鶏むね肉 1枚 / ゆで汁 (昆布 5cm角1枚 水 2 ½カップ)
- 胡瓜 1本 / 塩 1本
- 梅だれ (梅干し 中1個 / だし 大きじ1 / 醤油 大きじ3)

●作り方

- ① 鶏肉は熱湯にさっとくぐらせて霜降りにし、冷水にとって表面の汚れを洗い水気を拭く。
- ② 鍋にゆで汁の材料と①を入れて火にかけ、ひと煮立ちしたらごく弱火にして静かに3分茹でて火を止める。ゆで汁に浸けたまま、室温になるまで冷ます。水気をきり、鶏肉を細かく裂いてほぐす。
- ③ 胡瓜は塩を振って板ずりをし、さっと洗ってマッチ棒大に切る。
- ④ 梅肉だれは、梅干しの種を抜いて包丁で叩き、ペースト状にし他の材料を混ぜる。
- ⑤ 器に②と③を盛り、④をかける。

滴翠苑 管理栄養士 高田恵美子

今月のことば 93

居たあたり
そこ踏むな
ゆうべほたるの

ご利用をお待ちしています

養護老人ホーム	滴	翠	苑
救護施設	慈	翠	館
特別養護老人ホーム	明	翠	苑
ユニット型特別養護老人ホーム	明	翠	苑
ショートステイ施設	明	翠	苑
独立型デイサービスセンター	華	翠	会
明翠苑居宅介護支援センター	支	援	セ
	ン	タ	ー

職 員 募 集 中 詳しくは施設へご連絡下さい

医療法人 高木 医院
 宗教法人 時宗 華園 寺
 社会福祉法人 滴翠会退職職員後援会 翠進会

